

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月13日

上場会社名 シノブフーズ株式会社

上場取引所 大証二部

コード番号 2903

URL <http://www.shinobufoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 隆次

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 松本 崇志

TEL (06) 6474 - 1116

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	27,084	△ 1.2	787	△ 12.5	706	△ 14.7	411	△ 23.0
19年3月期第3四半期	27,415	△ 1.6	900	54.8	828	71.9	534	—
(参考)平成19年3月期	35,705		933		841		351	

	1株当り四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当り四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	25 08	25 04
19年3月期第3四半期	32 54	32 42
(参考)平成19年3月期	21 41	21 33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当り純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	22,175	8,607	38.8	526 08
19年3月期第3四半期	22,399	8,512	38.0	518 66
(参考)平成19年3月期	21,548	8,317	38.6	506 67

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,125	△ 399	△ 349	2,736
19年3月期第3四半期	1,528	△ 294	△ 94	2,638
(参考)平成19年3月期	1,893	△ 354	△ 677	2,360

2. 配当の状況

	1株当り配当金
	第3四半期末
(基準日)	円 銭
19年3月期第3四半期	—
20年3月期第3四半期	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当り当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	35,400	△ 0.9	810	△ 13.3	700	△ 16.8	400	13.8	24 45

4. その他

- | | | |
|--|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 有 |

〔(注) 詳細は、【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、予想につきましてはさまざまな不確定要素を内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のがわの経済は、米国経済を中心として不安定な要因はあったものの、堅調な輸出、高水準の企業収益、設備投資の増加などに牽引され、総じて緩やかな景気拡大傾向を持続いたしました。

このような中、食の安心・安全を揺るがすような社会問題の発生に加え、競合先との競争はますます激化し、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

当社グループ(当社および連結子会社)は、引続き「健康」を意識した弁当や「食事バランス」にこだわった商品開発など、多様化する消費者ニーズへの対応に取り組みましたが、第3四半期連結売上高は、270億8千4百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

利益面におきましては、生産性改善や諸コスト低減に努める一方、市場ニーズに合わせた製造ライン増設や調理機器などの拡充とともに、環境改善投資なども実施いたしました。また、石油製品、食料品などの価格上昇により、営業利益は7億8千7百万円(前年同期比12.5%減)、経常利益は7億6百万円(前年同期比14.7%減)、四半期純利益は4億1千1百万円(前年同期比23.0%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態につきましては、総資産は、現預金および売掛金の増加等により前連結会計年度末と比べ6億2千6百万円増加し、221億7千5百万円となりました。また、純資産は、四半期純利益4億1千1百万円の計上がありました。また、配当金8千2百万円の支払い等により前連結会計年度末と比べ2億8千9百万円の増加となりました。

当中間連結会計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ4億2百万円減少して11億2千5百万円の収入となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益3億7百万円、減価償却費5億8千9百万円および役員退職慰労引当金の新規計上にともなう増加4億1千7百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ1億5百万円減少して3億9千9百万円の支出となりました。これは、主として設備投資の増加によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2億5千5百万円減少して3億4千9百万円の支出となりました。これは、主として借入金による収入の減少によるものであります。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、27億3千6百万円となり前連結会計年度末と比べ3億7千6百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境は、依然厳しい状況であるものの、概ね予想通りに推移しており、平成20年3月通期の連結業績予想につきましては、現在、業績の動向を見極めていることであり、今後の市況、業績動向等の不確定要素もあることから、従来の業績予想を据え置くことといたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

(重要な減価償却資産の減価償却の方法)

当社グループは、法人税法の改正にともない、当連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法にもとづく減価償却の方法に変更しております。

この変更により、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円減少しております。

(追加情報)

当社グループは、法人税法の改正にともない、当連結会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法にもとづく減価償却の方法により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

この変更により、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1千万円減少しております。

(重要な引当金の計上基準)

当社グループは、役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規にもとづく当四半期末要支給額を当連結会計年度より役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。

この変更により、営業利益および経常利益は1千7百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は4億1千7百万円減少しております。

5 (要約)四半期連結財務諸表
 (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前 第 3 四 半 期 (平成18年12月31日現在)	当 第 3 四 半 期 (平成19年12月31日現在)	増 減		(参 考) 前 期 (平成19年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
(資 産 の 部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	2,638	2,736	98	3.7	2,360
2 売掛金	3,718	3,779	61	1.6	3,549
3 たな卸資産	225	236	10	4.6	200
4 繰延税金資産	595	507	△ 87	△ 14.7	592
5 その他	222	280	58	26.2	163
貸倒引当金	△ 16	△ 16	△ 0	0.7	△ 16
流動資産合計	7,384	7,524	140	1.9	6,849
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	4,023	3,808	△ 214	△ 5.3	3,929
(2) 機械装置及び運搬具	1,384	1,208	△ 176	△ 12.7	1,304
(3) 土地	6,342	6,342	—	—	6,342
(4) その他	267	214	△ 53	△ 19.8	276
有形固定資産合計	12,018	11,574	△ 443	△ 3.7	11,853
2 無形固定資産	80	96	16	20.1	76
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	237	173	△ 64	△ 26.9	216
(2) 繰延税金資産	880	1,003	122	14.0	773
(3) 投資不動産	1,151	1,125	△ 26	△ 2.3	1,130
(4) その他	699	729	29	4.3	701
貸倒引当金	△ 52	△ 51	0	△ 1.2	△ 51
投資その他の資産合計	2,917	2,980	62	2.2	2,769
固定資産合計	15,015	14,650	△ 364	△ 2.4	14,699
資産合計	22,399	22,175	△ 224	△ 1.0	21,548

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前 第 3 四 半 期	当 第 3 四 半 期	増 減		(参 考) 前 期
	(平成18年12月31日現在)	(平成19年12月31日現在)	金 額	増 減 率	(平成19年3月31日現在) 金 額
(負 債 の 部)					
I 流動負債					
1 買掛金	2,462	2,591	129	5.3	2,331
2 短期借入金	4,157	3,786	△ 371	△ 8.9	3,714
3 未払金	1,678	1,606	△ 71	△ 4.3	1,648
4 未払法人税等	43	25	△ 17	△ 40.9	59
5 賞与引当金	128	145	17	13.6	235
6 その他	249	318	69	27.7	220
流動負債合計	8,718	8,474	△ 244	△ 2.8	8,210
II 固定負債					
1 長期借入金	4,718	4,251	△ 466	△ 9.9	4,576
2 退職給付引当金	324	309	△ 15	△ 4.7	319
3 役員退職慰労引当金	—	417	417	—	—
4 その他	126	116	△ 10	△ 8.0	124
固定負債合計	5,168	5,093	△ 74	△ 1.5	5,020
負債合計	13,887	13,568	△ 319	△ 2.3	13,230
(純 資 産 の 部)					
I 株主資本					
1 資本金	4,693	4,693	—	—	4,693
2 資本剰余金	4,212	4,213	0	0.0	4,213
3 利益剰余金	△ 367	△ 220	146	△ 39.9	△ 549
4 自己株式	△ 131	△ 145	△ 13	9.9	△ 131
株主資本合計	8,407	8,540	133	1.6	8,225
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	105	66	△ 38	△ 37.0	92
評価・換算差額等合計	105	66	△ 38	△ 37.0	92
純資産合計	8,512	8,607	95	1.1	8,317
負債・純資産合計	22,399	22,175	△ 224	△ 1.0	21,548

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

期 別 科 目	前第3四半期 (平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで)	当第3四半期 (平成19年4月1日から 平成19年12月31日まで)	増 減		(参 考) 前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
I 売上高	27,415	27,084	△ 331	△ 1.2	35,705
II 売上原価	21,475	21,152	△ 322	△ 1.5	28,125
売上総利益	5,940	5,932	△ 8	△ 0.1	7,580
III 販売費及び一般管理費	5,040	5,144	104	2.1	6,646
営業利益	900	787	△ 112	△ 12.5	933
IV 営業外収益	186	180	△ 6	△ 3.5	261
1 受取利息配当金	1	2	1	65.0	1
2 受取賃貸料	138	145	6	5.0	189
3 その他	47	32	△ 14	△ 30.7	70
V 営業外費用	258	260	2	0.8	353
1 支払利息	99	97	△ 1	△ 1.2	130
2 賃貸物件関連費用	157	159	2	1.3	210
3 その他	1	3	1	66.6	12
経常利益	828	706	△ 121	△ 14.7	841
VI 特別利益	6	—	△ 6	△ 100.0	9
1 固定資産売却益	6	—	△ 6	△ 100.0	8
2 その他	0	—	△ 0	△ 100.0	0
VII 特別損失	18	399	381	—	88
1 固定資産除却損	1	—	△ 1	△ 100.0	71
2 役員退職慰労金	15	399	383	—	15
3 その他	1	—	△ 1	△ 100.0	1
税金等調整前四半期(当期)純利益	816	307	△ 509	△ 62.4	762
税金費用	282	△ 104	△ 386	△ 136.9	410
四半期(当期)純利益	534	411	△ 122	△ 23.0	351

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成18年3月31日 残高	4,693	4,561	△ 1,168	△ 130	7,956	123	123	8,080
当四半期中の変動 額								
剰余金の配当		△ 82			△ 82			△ 82
資本準備金減 少差益取崩額		△ 266	266		—			—
四半期純利益			534		534			534
自己株式の取得				△ 1	△ 1			△ 1
株主資本以外の 項目の当四半期 中の変動額(純 額)						△ 18	△ 18	△ 18
当四半期中の変動 額合計	—	△ 349	801	△ 1	450	△ 18	△ 18	432
平成18年12月31日 残高	4,693	4,212	△ 367	△ 131	8,407	105	105	8,512

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成19年3月31日 残高	4,693	4,213	△ 549	△ 131	8,225	92	92	8,317
当四半期中の変動 額								
剰余金の配当			△ 82		△ 82			△ 82
四半期純利益			411		411			411
自己株式の取得				△ 13	△ 14			△ 14
自己株式の処分		0		—	0			0
株主資本以外の 項目の当四半期 中の変動額(純 額)						△ 26	△ 26	△ 26
当四半期中の変動 額合計	—	0	329	△ 13	315	△ 26	△ 26	289
平成19年12月31日 残高	4,693	4,213	△ 220	△ 145	8,540	66	66	8,607

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

前期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成18年3月31日 残高	4,693	4,561	△ 1,168	△ 130	7,956	123	123	8,080
連結会計年度中の 変動額								
剰余金の配当		△ 82			△ 82			△ 82
資本準備金減少 差益取崩額		△ 266	266		—			—
当期純利益			351		351			351
自己株式の取得				△ 1	△ 1			△ 1
自己株式の処分		0		0	1			1
株主資本以外の 項目の連結会計 年度中の変動額 (純額)						△ 31	△ 31	△ 31
連結会計年度中の 変動額合計	—	△ 348	618	△ 0	269	△ 31	△ 31	237
平成19年3月31日 残高	4,693	4,213	△ 549	△ 131	8,225	92	92	8,317

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前 第 3 四 半 期		当 第 3 四 半 期		(参 考)	
			(平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで)		(平成19年4月1日から 平成19年12月31日まで)		(平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	
			金 額		金 額		金 額	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー								
1			816		307		762	
2			644		589		869	
3			10		0		9	
4			△ 91		△ 89		15	
5			△ 9		△ 10		△ 14	
6			—		417		—	
7			△ 1		△ 2		△ 1	
8			99		97		130	
9			△ 6		—		△ 8	
10			—		—		70	
11			△ 196		△ 230		△ 26	
12			△ 41		△ 35		△ 16	
13			35		259		△ 94	
14			△ 10		41		2	
15			△ 100		△ 144		△ 40	
16			320		79		205	
			1,470		1,278		1,862	
17			1		2		1	
18			△ 103		△ 91		△ 143	
19			△ 27		△ 63		△ 16	
20			188		—		188	
			1,528		1,125		1,893	
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー								
1			△ 391		△ 357		△ 475	
2			—		—		8	
3			△ 11		△ 30		△ 11	
4			△ 1		△ 1		△ 1	
5			—		△ 4		—	
6			5		3		5	
7			91		—		111	
8			△ 12		△ 8		△ 17	
9			26		—		26	
			△ 294		△ 399		△ 354	
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー								
1			2,404		2,200		2,500	
2			△ 1,650		△ 2,275		△ 2,175	
3			1,300		600		1,500	
4			△ 2,066		△ 778		△ 2,420	
5			△ 1		△ 13		△ 0	
6			△ 82		△ 82		△ 82	
			△ 94		△ 349		△ 677	
IV. 現金及び現金同等物の増加額			1,139		376		861	
V. 現金及び現金同等物の期首残高			1,498		2,360		1,498	
VI. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高			2,638		2,736		2,360	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。